

AWAJI POLICE STATION NEWS

淡路警察署だより 3月号

警察官・警察官（サイバー捜査官選考）募集

【警察官】

～令和7年度第1回兵庫県警察官募集～

受付期間 3月14日(金)～4月4日(金)

第一次試験日 4月29日(火・祝)

採用予定人数 一般区分 男性197人 女性25人

キャリアアピール区分 男性20人 女性10人

特別区分 サイバー捜査2人 心理相談2人 武道4人

【警察官（サイバー捜査官選考）】

受付期間 年間を通じて随時受付

選考日 応募の都度決定

採用予定人数 4人

★ 詳細は、兵庫県警察のホームページをご覧ください。

問合せ先 兵庫県警察官採用センター 0120-145-314

兵庫県淡路警察署 0799-72-0110

進学・進級時における少年の非行・犯罪被害防止と有害環境の浄化

～地域ぐるみで子どもを非行と犯罪から守ろう～

春は、進学・進級や就職等で子どもたちが希望と期待に胸を膨らませる時期ですが、その反面、生活環境が大きく変わり、飲酒、喫煙、家出などの不良行為や万引き、薬物乱用などの非行に走りやすい時期でもあります。

スマートフォンやオンラインゲーム等の普及に伴い、子どもたちが児童ポルノを始めとする性被害やSNSの書き込みが原因のトラブル、SNSで知り合った相手と直接会うことで誘拐される事件等が増加しています。

地域ぐるみで子どもを非行と犯罪被害から守ろう

子どもたちを非行と犯罪被害から守るためには、地域の方々が日頃から厳しくも温かい目で子どもたちを見守り、時には周りの大人が「悪いことは悪い」ときちんと注意することも大切です。



子どもが出す「危険なシグナル」を見逃すことなく、子どもに対して、常に自分のことを気にかけている「大人の目」があることを伝えましょう。

少年を有害な環境から守ろう

進学・進級や就職等を機に、子どもにスマートフォン等を購入される保護者の方も多いと思います。

しかし、子どもたちがSNS等を通じて、「高額報酬」等の誘いに乗ってアルバイト感覚で「闇バイト」に応募し、特殊詐欺等の犯罪に加担し検挙される事件や、中高生が興味本位で大麻等の違法薬物を入手する事案が増加しています。

子どもたちを守る対策

インターネット上での違法・有害な情報や、犯罪被害等から子どもたちを守るためには、保護者が子どものインターネットの利用状況を把握し、適切に管理する「ペアレンタルコントロール」が重要です。

■ 保護者の皆さん自身が関心を持ちましょう

- 子どもたちがスマートフォンやパソコン等をどのように使っているか確かめる。
- 違法・有害な情報の危険性を教える。
 - ・ SNS等に個人情報を書き込まない。
 - ・ SNS等で知り合った人と絶対に会わない。
 - ・ 薬物、家出、自殺サイトなど、有害な情報を閲覧しない。
 - ・ 子どもとインターネットの利用方法についてよく話し合い、家庭でルールを決めておく。

■ フィルタリングサービスを利用しましょう

青少年インターネット環境整備法や青少年愛護条例では、保護者は、

- 子どものインターネットの利用状況を適切に把握しなければならない。
- 子どものインターネットの利用に伴う危険性等について認識し、健全な判断能力の育成を図らなければならない。
- 子どものスマートフォン等にはフィルタリングを利用するなどの方法により、インターネット上の有害情報を閲覧させない措置を講じなければならない。

などの義務が定められています。フィルタリングサービスを利用する際は、携帯電話回線だけでなく、無線LAN回線(Wi-Fi等)やアプリケーションに対するフィルタリングの利用とお子様の年齢に応じた強度や利用時間の設定をお忘れなく！

子どものスマートフォンにはフィルタリングを必ず利用しよう！

アプリケーション(LINE、X(旧Twitter)等)は使用できる状態で、有害サイトへのアクセスや使用時間等の制限ができます。

インターネットを利用するゲーム機等でも設定可能です。

フィルタリングに関する詳しいことは、各携帯電話会社等にお問い合わせください。